

中学校 2年 国語 「字のない葉書」

授業のねらい
○文章を読んで考えたことを友達と共有し、意見を深める。
I C T 活用の工夫
○コラボノート EX を活用 教科書所収の教材「字のない葉書」を扱った際、生徒用タブレットのコラボノートを使用した。文中に登場する「父」とはどんな人物かを各自で考え、「ノート」に入力する。画面上で全員の意見を閲覧しながら、話し合いを行い、考えを深めさせた。
生徒の様子
○意欲的に入力及び話し合いに取り組んでいた。フォントの色やサイズを変えることで自分の意見にこめた「気分」「ニュアンス」などを表現する生徒もあり、ソフトの機能を生かした活動ができていた。
成果
○ノート、プリントなどの紙媒体に比べ、回覧しなくても全員が同時に閲覧できる点で便利だった。また、タイピングによる文字入力は、手書きに比べて、出来上がった一覧が見やすく、書字に苦手意識のある生徒も抵抗なく取り組むことができた。
課題
○個別作業から共有、意見交換という流れを画面上で完結できるため、生徒が自宅にいてもタブレットがあれば同じ授業を行える。今回は、対面授業で話し合い及び発表を行ったが、オンライン授業にどの程度対応できるかが今後の課題になる。